

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)5月30日

所属名：湖東農産普及課

番号：F23003

部門分類：110 稲

発信者名：和田、栗山、長瀬

濁水を出さない農業技術の実演会を開催しました！

5月27日、湖東地域農業センターとの共催で「自動直進田植機」の実演会を甲良町金屋で開催し、農業者と関係機関合わせて約50名が参加されました。当日、参加者は実演の様子を興味深く見られていたほか、質問が多く出され、自動直進田植機による濁水流出防止に多くの関心が集まりました。

湖東地域では、宇曾川流域を中心に、琵琶湖への濁水の流入が問題となっています。そこで、濁水防止技術のさらなる普及推進を図るため、落水をせずに田植えが可能な「自動直進田植機」の実演会を開催しました。

当課からは今年度の農業排水パトロールでの透視度調査の結果など、濁水の状況を紹介し、参加者に濁水流出防止の重要性を訴えました。

また、メーカーから自動直進田植機の紹介と解説をしていただいたほか、実演いただいた(農)ファームかなやの農業者から、「導入によるメリットとして、ほ場の状態を問わず作業ができる。ストレスなく田植えができ、多くの人がオペレーターとして参加できる。」等を御紹介いただきました。参加者からは機械の価格や作業性についての質問が挙がり、関心の高さが伺えました。

当課では、今後も市町、JA等と情報や問題意識の共有を図りながら、濁水の軽減に向け農業者とともに一体となって取組を進めていきます。



自動直進田植機の実演



当課からの説明の様子